



明園

学校だより 第1号

令和8年(2026年)4月10日発行

札幌市立明園中学校

<https://www.meien-j.sapporo-c.ed.jp>

■□■□■□■□ 新年度を迎えて □■□■□■□■

校長 柳剛 好明

お子様のご入学やご進級を心よりお喜び申し上げます。また、保護者、地域の皆様には、日頃より本校の教育活動に多大なるご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

明園中学校の教育活動を、生徒・保護者・地域の方々・関係機関、そして全教職員で力を合わせて推進し、子どもたち一人一人が「自分が大切にされていると実感できる」学校づくりに最大限努力してまいります。

学校教育目標

「より良いものを求めて創り出す生徒の育成」
・意志の強い生徒 ・心身の健全な生徒 ・知性と感性の豊かな生徒

本校では平成8年度に学校教育目標を改訂し、以来、この学校教育目標のもと、教育活動を継続しております。生徒の心に本来存在する「良い」ものを求める気持ちを高め、生徒自らが「良い」ものを創り出そうとする力を育成することに主眼を置いて設定しました。生徒自身がつもつ自浄力や自治力を引き出すために、教職員、保護者、そして地域の三者が連携し、徹底的に生徒を支援する立場を貫こうという意味が込められております。また、札幌市の教育が目指す人間像「自立した札幌人」を、本校では、「知・徳・体」の調和のとれた育ちの視点から、「意志の強い生徒」「心身の健全な生徒」「知性と感性の豊かな生徒」と捉えて本校の目指す生徒像に位置づけ、地域や社会に貢献し、持続可能な社会の創り手としての資質を有する生徒の育成を目指しております。

教育スローガン

「すべての子どもたちが安全で、安心する学びの場所としての学校に」

子ども一人ひとりが自分の良さや可能性を実感し、自己存在感や自己肯定感、自己有用感を高め、自分がかげがえのない大切な価値ある存在であること、そして他者も同じであることを認識させ、相互承認の感度を高めていきたいと考えています。そのためにも「子どもの声を聴く」ことを大切にして学校教育を推進してまいります。

また、今年度も子どもたち向けに「学び合い、認め合い、高め合い、支え合い」の四つの『合い』を合言葉とし、日々の教育活動に根付かせることで、より良い学校づくりを目指してまいります。

学校としての使命は、安全・安心な環境を整備し、子どもたちの学びを止めないことと存じます。更なる明園中学校の発展を目指すうえで、保護者・地域の皆様には、これまでと同様にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

今年度に向けての決意

(入学式の話から)

誓いの言葉

新入生代表生徒

私は、今日、この明園中学校に入学します。この日を迎えられることにとても感謝しています。憧れの制服に身を包み、期待と不安で胸がいっぱいです。

私が中学校で特に頑張りたいことは、二つあります。一つ目は、日々の学習です。中学校では、一つ一つの勉強が難しくなると聞いています。まずは一日一日の授業を大切に、家庭学習を身につけたいと思っています。その学習を進めていく中で、予習・復習を大切にしていきたいと考えています。これから学んでいくことは将来使うので精一杯頑張りたいです。二つ目は、生徒会活動への挑戦です。私は小学校で児童会に入っていたので、その経験を生かしたいと思いました。中学校では、それをレベルアップさせて一つ一つの行動に責任感をもち活動したいと考えています。「笑顔あふれる楽しい中学校にしたい」という自分の目標と一緒に生徒会へ仲間入りしたいと思っています。

これからつまづくこともあると思いますが、そんなときは仲間たちと手を取り合い、ゆっくり進んでいきます。これからお世話になる先生方、先輩のみなさん、今日から三年間、よろしくお願ひします。

歓迎の言葉

在校生代表生徒

だんだんと風が暖かくなり、春の柔らかな陽気が感じられる季節となりました。本日、この明園中学校に入学し、新たな一歩を踏み出す新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんが明園中学校の一員となることを在校生一同、大変嬉しく思い、心から歓迎いたします。

初めての中学校、初めての制服、皆さんは今、どのような気持ちを抱えていますか。きっと、新しい生活への期待と共に、大きな不安を感じていることでしょう。実は、私自身も入学当初は不安でいっぱいでした。同じ小学校から進学した友達が一人もいなかったからです。しかし、そんな私を安心させてくれたのは、勇気を出して話しかけてくれたクラスメイトや、優しく接してくれた先生方でした。明園中学校には、困った時に頼れる優しい先輩や先生方がたくさんいます。どうか安心して、一歩を踏み出してください。中学校生活には、委員会活動や行事など、多くの仲間と協力して学校を創り上げる活動がたくさんあります。一つの目標に向かって仲間と成し遂げた時の達成感や、やりがいは、何物にも代えがたい経験です。その積み重ねが自信となり、今こうして生徒会長として皆さんの前でお話ししています。三年間という時間は、皆さんが想像するよりもずっと早く過ぎ去ってしまいます。だからこそ、一日一日を大切に、失敗を恐れず、様々なことに積極的に挑戦してほしいと思います。

また、これからの生活の中で、時には友達と意見がぶつかる事もあるかもしれませんが。そんな時には自分とは違う考えも「認め合う」事を大切にしてください。相手の気持ちを想像し、互いを尊重し合う経験は、皆さん自身の大きな成長につながっていくはずですよ。

最後になりますが、皆さんのこれからの毎日が笑顔と充実感にあふれたものになることを心から願っています。

新入生の皆さんが充実した中学校生活を送ること、そして、新たに始まる中学校生活が良い思い出になることを心から願ひ、歓迎の言葉といたします。

着任した教職員の紹介 <16名の教職員が着任しましたので紹介します>

国語	小野 晃子 (宮の丘中から)	特別支援	山本 貫太 (新採用)
数学	新保 陽介 (北白石中から)	特別支援	東 果奈美 (札幌中学校から)
理科	棚橋 庸 (発寒中から)	栄養教諭	伊藤 智世 (札幌中学校から)
理科	山本 大誠	事務職員	徳田 啓行 (信濃小学校から)
音楽	山田 宇基 (新陵中から)	事務職員	須田 道 (新採用)
保体	橋本 若奈 (育児休業から復帰)	学校司書	常松 充子 (啓明中学校から)
英語	安井梨々花 (新採用)	S C	石井早由里
英語	今渡 有美 (篠路中から)	校務助手	島田 愛 (信濃中学校から)

